

熊本県立総合体育館 業務報告書

(平成 28 年 6 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



平成28年度 熊本県立総合体育館 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	3～6
	1 施設・設備の維持管理	
	2 スポーツ機器等の維持管理	
	3 屋外の維持管理	
	4 施設の衛生管理	
	5 安全管理	
IV	自主事業状況	7
	1 県全域のスポーツ振興事業	
	2 競技力向上支援	
	3 県民の健康体づくり支援	
	4 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	5 施設機能を活用した取組	
	6 運営事業	
V	管理運営体制	8
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～10
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における体育・スポーツの普及振興の拠点」としての役割を担う熊本県立総合体育館の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、体育館が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行うとともに、施設を拠点として、県全域のスポーツ振興、県民の健康増進に全力を挙げて取り組む。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設使用料	
	6月期	前年度該当月	6月期	前年度該当月
熊本県立総合体育館	0人	29,449人	0円	6,398,985円
累 計	12,659人	102,260人	2,853,615円	18,707,710円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

平成 28 年熊本地震の影響により 1 日から 30 日まで施設利用を休止したため、利用者数と施設利用料共にありませんでした。（避難者の延べ人数 2,072 名）

(2) 使用料の減免

6 月は、使用料の減免はありませんでした。

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

6 月は、利用者からの苦情、要望等とその対応はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・パンフレット・リーフレット等により提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

①利用機会の拡大

6 月は、利用機会の拡大はありませんでした。

②スポーツ振興事業

6 月は、スポーツ振興事業はありませんでした。

(3) 地域、関係機関、ボランティア団体等との連携・協働

平成 28 年熊本地震に伴い地域自治会や熊本市と連携し被災者サポート等を行っています。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

①利用者主体のサービス環境づくり

大会名	実施内容	開催日
高校総体ボクシング競技	競技道具一式の貸与	1日

②利便性の向上

ア 様々なサービス提供

内 容
・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出 ・プロジェクターレンタル ・電話の貸出

イ スポーツ用具などの貸出と販売

6月 は、スポーツ用具などの貸出と販売はありませんでした。

③その他の取り組み

ア ボランティアへの支援及び参加

実施日	場 所	内 容
1日～30日	県立体育館	被災者のサポート支援

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業 務 内 容	実施日数
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
昇降機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
照明設備点検	点灯不具合確認・整備	毎日
競技用器具点検	破損・不具合の目視点検	休止
トレーニング器具点検	破損・不具合の目視点検	休止
測定機器点検	破損・不具合の目視点検	休止
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検調整	休止
空調換気設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
ろ過機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
ボイラー点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	休止
給排水ポンプ点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
プール水質検査	残留塩素、 pH 値測定	随時
空調機器 簡易点検	異常音・振動・外観の損傷等の目視確認	四半期 1 回

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	30日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	15日
			異常無
昇降機保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎月	23日
			異常無
給排水・ろ過設備保守点検	給排水ポンプ設備の保守点検	毎月	7日
			異常無
給排水・ろ過設備保守点検	ろ過設備動作・性能・周辺設備の保守点検	年4回	7日
			異常無
第1種圧力容器点検	圧力容器の性能点検	年1回	7日
			異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
水質検査	地下ピット漏水の水質検査	臨時	1日
			異常有※1
バスケット器具点検	バスケットゴール動作確認	臨時	6日
			異常有※2
大・中体育室間の防火水槽点検	防火水槽設備点検	臨時	20日
			異常有※3

※1. 水質検査の結果、水は漏水ではなく湧水である事が判明。

※2. 移動式バスケットゴール2組が異常有

※3. 防火槽の一部配管より漏水あり。ボールタップ不具合あり。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	期 日
大体育室倉庫点検修繕	大体育室倉庫	6日
卓球台点検修繕	大体育室西側倉庫	13・14日
デジタイマー点検修繕	エレベーター横倉庫	14日
大体育室北側倉庫窓修繕	大体育室北側倉庫窓	21日
小会議室キャスター付きイス修繕	小会議室	30日

[業者実施修繕等一覧]

6月は、業者実施修繕等はありませんでした。

2 スポーツ機器等の維持管理

スポーツ機器等については利用休止しています。なお適宜点検しています。

3 屋外の維持管理

景観維持と災害予防の視点で適正な管理を行っています。

[職員による作業内容]

場 所	実施内容	実施日
体育館周辺	ゴミ回収	3・10・19・24日
トレーニング室・プール裏	刈払機による除草	9日

メイン駐車場・E駐車場	刈払機による除草・植木の剪定	10・26日
メイン駐車場	植木の剪定	11日
野村コーポ側	刈払機による除草	17日
前庭及び前庭正面入口	清掃	20・21日
メイン駐車場前芝	芝刈機による除草	24日
E駐車場周辺	刈払機による除草	26日

[業者による作業内容]

6月の業者による屋外の作業はありませんでした。

4 施設の衛生管理

日常的な職員による自主清掃作業と株式会社熊本県弘済会等への業務委託により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

区 域	実 施 内 容
大体育室	床の汚れ部分をダストモップで拭き上げ
各体育室など施設全般	定期巡回でゴミの収集、汚れ部分の清掃
施設外回り	巡回清掃と定期的な除草及び清掃
元気体力測定室	休止中
室内温水プール	休止中
プール更衣室・便所	定期巡回でゴミの収集、床の汚れ・水の拭き上げ
トレーニング室・機器	休止中
トレーニング室側 更衣室・便所	定期巡回で機器の拭き上げ、床を掃除機により吸塵掃除
資料室	漏水被害により使用中止

[委託清掃業務内容]

頻 度	区 域
毎日実施	エントランスホール、大・中体育室便所、大・中体育室更衣室、小体育室便所、トレーニング室更衣室、ごみ収集等
週1回実施	大体育室観覧席、階段、非常階段、中体育室観覧席、館長室、事務室、会議室、一般ごみ収集
隔週実施	エレベーター（2基）
月1回実施	小体育室フロア、トレーニング室、元気体力測定室、キッズルーム、会議室、プール観客席、放送席、控室、役員控室

場 所	実施内容	実施日
県立総合体育館	専門業者による害虫駆除	なし

[自主特別清掃実施一覧]

場 所	実施内容	実施日
トレーニング室	清掃	1日
ロビー	清掃	1・5・16日
キッズルーム	整理・清掃	2・3日
資料室	整理・清掃	4・7日
大体育室	床の清掃	5・8・15日
プール	クリーナーによるプール清掃	8・13・20日
プール	コケ取り	13・15・25日
コンピューター室	清掃	16・24日
ラウンジ	清掃	20日
会議室、和室、小会議室、更衣室、ラウンジ、ロビー	清掃、片づけ	30日

5 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

職員による警備及び早朝夜間は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

6 月は、不審者や夜間不法侵入者等の対応はありませんでした。

区 分	業務内容	実施予定時期	
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	24 時間 (随時)	
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	休止中
	人的警備	不審者、不法行為の発見や排除及び開閉錠、設備の確認等	24 時間 (早朝夜間)

[大会の駐車場対応状況]

6 月は、大会の駐車場対応はありませんでした。

IV 自主事業状況

1 県全域のスポーツ振興事業

(1) スポーツ指導者派遣

派遣事業名 (派遣依頼者)	派遣日	実施内容 <派遣人数>	参加者
体育講義 (県立農業大学校)	7日(火)	体育の授業 <1名派遣>	38名
体育講義 (県立農業大学校)	14日(火)	体育の授業 <1名派遣>	37名
体育講義 (県立農業大学校)	21日(火)	体育の授業 <1名派遣>	32名
体育講義 (県立農業大学校)	28日(火)	体育の授業 <1名派遣>	32名

2 競技力向上支援

6月は、競技力向上支援はありませんでした。

3 県民の健康体づくり支援

(1) 特定保健指導事業

相手先機関	動機付け支援	積極的支援
熊本市役所国民健康保険課	4名	0名

4 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

6月は、KSPA・MIZUNO スポーツプログラムはありませんでした。

5 施設機能を活用した取組

6月は、施設機能は活用した取組はありませんでした。

6 運営事業

6月は、運営事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

体育館長（統括責任者）のもと2課体制により、各種事業を円滑に行っています。

避難者対応として、3交代勤務体制をとり、24時間ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開館時間	職員配置時間	備 考
中央事務所	0:00～24:00	0:00～24:00	施設点検・安全対策を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
内部研修	職員研修	専門員級職員	7日
内部研修	ミズノパートナースタッフ研修会	ミズノパートナー スタッフ	8日
外部研修	西日本プール運営研修会	プール担当者	26・27日

VI 緊急時の対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事件、事故等に伴う対応状況]

保険適用	内 容	対 応	期 日
適用無し	会議室前廊下にて、避難者の女性が転倒し後頭部を強打したとの連絡を受け、救急車にて搬送。CT検査の結果異常なしとのこと。	救急車を要請、水をこぼし、滑ったとのこと。職員が水気を確認しふき取った。	26日

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	中央事務所受付前 室内温水プール受付(2用途)
担架、使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室
毛 布	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室、 元気体力測定室
救急用具(消毒薬、包帯、三角巾、添木)	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室、 元気体力測定室
アイシング用氷、コールドスプレー	中央事務所

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	期 日
地震	熊本地震による施設対応	被害状況の点検・確認 施設提供及び避難者対応	1～30日
地震	熊本地震による被害施設(大体育室)の清掃整理	職員による清掃及び備品破 損等の確認	8・15日
地震	熊本地震による避難所運営補助業務	食中毒・熱中症注意喚起 のアナウンス エコノミークラス症候群 予防ストレッチ実施 急病者救急対応(救急車 要請・誘導)	1～30日

平成 28 年熊本地震災害対策本部 (4 月 15 日設置)

6 月 13 日 (月) 第 9 回災害対策会議

6 月 27 日 (月) 第 10 回災害対策会議

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	期 日
その他	大雨警報及び土砂災害警戒情報の発令により避難 者受入の準備	地震による避難者受入と併 せて対応	19日～29日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区 分	内 容	対 応	期 日
その他	危険区域への立ち入り禁止	三角コーンやバー等を設 置し、立入禁止の注意喚 起	1～30日
その他	避難者受入のため24時間体制	職員による24時間体制	1～30日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

<ul style="list-style-type: none"> ・台風、豪雨対応 ・施設の爆破、占拠等対応 ・光化学スモッグ対応 ・新型インフルエンザ対応行動計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震災害対策 ・人的災害対応 ・落雷事故対応 ・熱中症予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・微小粒子状物質(PM2.5)対策
--	--	---

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

